

「京の府民大学」対象講座

公開講座

大学院人間・環境学研究科

平成18年度 京都大学

アジアを 深く解く

講座内容

現代の諸問題を、既存の学問分野の枠を超えて、様々な角度から総合的に論じようというのが、この公開講座の目的です。大学院人間・環境学研究科は、人間と環境の関わりを総合的に研究・教育することを目的として設置された大学院であり、本公開講座においても、その特色が最大限に生かされます。

本年度は、私たちの住んでいるアジアを取り上げます。一口にアジアといっても大変広く、自然においても歴史や文化においても実に多様です。この多様なアジアの現状を多様な視点から読み「解く」ことが、本講座のねらいです。

日時

平成19年 **2月20日(火)** **21日(水)**
午後1時から6時

会場

京都大学大学院 人間・環境学研究科棟
地階大講義室

講師の順番の変更について(1月23日)
岡先生と松井先生の順番が入れ替わりました
(変更後)
20日松井先生、杉山先生、木村先生の順
21日小倉先生、岡先生、松田先生の順

講義日程

2/20
(火)
午後1時
～
午後6時

パレスチナとは何か——思想としてのパレスチナ
東北アジアの水事情
ロシア人の目に日本人はどんなふう映ったか

京都大学大学院人間・環境学研究科助教授 岡 真理
京都大学大学院人間・環境学研究科教授 杉山 雅人
京都大学大学院人間・環境学研究科教授 木村 崇

2/21
(水)
午後1時
～
午後6時

韓流から見えるアジア
動物相からみたアジア——過去から未来
江戸の万国人物図

京都大学大学院人間・環境学研究科助教授 小倉 紀蔵
京都大学大学院人間・環境学研究科教授 松井 正文
京都大学大学院人間・環境学研究科教授 松田 清

司会 京都大学大学院人間・環境学研究科助教授 安部 浩
(フルート演奏 アンサンブル カラビンカ)

1日目は、まず、パレスチナの問題を、アラブ研究の視点から考えます。次いで、中国やシベリアの水事情を、化学者の視点から論じます。そして最後に、ロシア研究の視点から、ロシア人の日本人観を考察します。

2日目は、まず、韓流がもたらすものを、韓国思想の視点から論じます。次いで、アジアの動物相から見える過去・現在・未来を、生物学の視点から考察します。そして最後に、江戸の万国人物図が示すアジア人イメージを、洋学史の立場から論じます。

お気づきのよう、二日にわたって、文系→理系→文系という視点の転換サイクルを二度繰り返し、これによって、「アジア」という共通テーマの奥深さと多様性を再確認していただくという趣向です。

募集要項

受講資格 問いません

受講料 6,200円 (消費税含む)

申込方法 郵便はがき、ファックス、Eメールの何れかにより、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号をお知らせください。

申込先 〒606-8051 京都市左京区吉田二本松町 京都大学 大学院人間・環境学研究科 総務掛 宛
TEL 075-753-6536 FAX 075-753-7908
E-mail kikaku-HES@mbox.kudpc.kyoto-u.ac.jp (件名に公開講座と記入下さい)

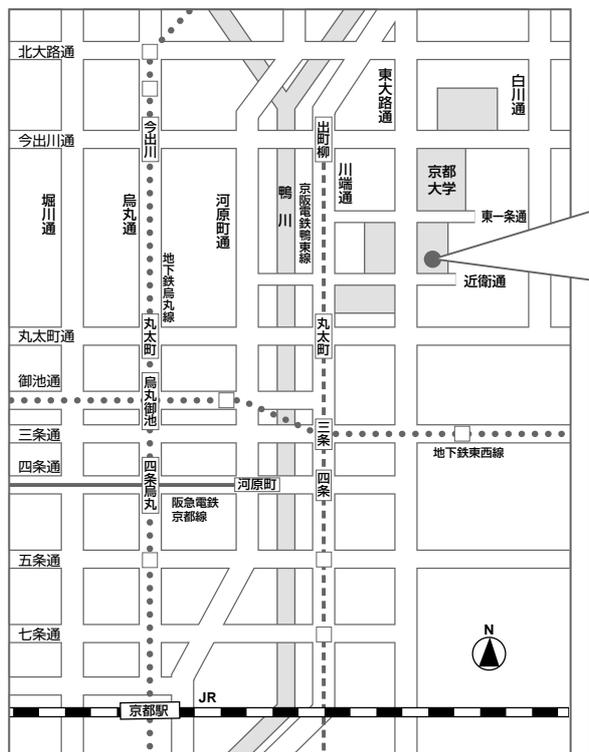
申込締切日 平成19年2月9日(金)

「公開講座」ご案内
ホームページ

京都大学大学院人間・環境学研究科 お知らせ「公開講座」
<http://www.h.kyoto-u.ac.jp/jinkan/information/kokai.html>

会場案内

近辺地図・構内図



吉田南キャンパス

総合人間学部・人間・環境学研究科 配置図



交通案内

タクシー：JR京都駅から約20分

市バス：220円

交通機関：乗車地	系統	経由・行き先	下車地
J R：京 都 駅 前	A-2乗り場から206系統	東山通り北大路バスターミナル	京大 正門前 又は 近衛通
阪 急：四条河原町	201系統	祇園 百万遍	
京 阪：四条京阪前	31系統	熊野・岩倉	
地下鉄：烏丸今出川	201系統	祇園 四条大宮	
京 阪：出 町 柳 駅		当駅下車南東へ徒歩約15分	
京 阪：丸 太 町 駅		当駅下車北東へ徒歩約15分	